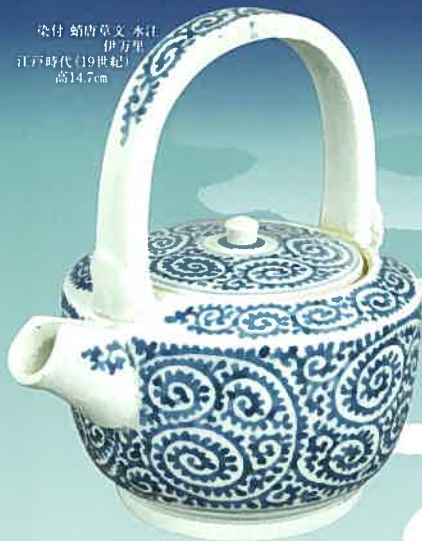


青のある暮らし

江戸を染める伊万里焼

'Edo Blue'
in Imari Ware



染付 蛸唐草文 水注
伊万里
江戸時代(19世紀)
高14.7cm



染付 東海道五十三次文 皿
伊万里
江戸時代(19世紀)
口径55.7cm



染付 蛸唐草文 簞立
伊万里
江戸時代(19世紀)
高11.2cm



青磁染付 蛸唐草文 瓶
伊万里
江戸時代(18世紀)
高25.8cm



染付 蛸唐草文 引手
伊万里
江戸時代(18世紀前半)
長7.7×6.3cm



染付 網目文 手鉢
伊万里
江戸時代(18世紀後半)
口径21.0cm



染付 松竹梅文 猪口
伊万里
江戸時代(17世紀末~18世紀初)
口径6.5cm

会期

2019年7月2日(火) - 9月22日(日)

10:00 - 17:00 (入館受付は16:30まで)

※毎週金曜日は10:00 - 20:00 (入館受付は19:30まで)

月曜日休館 ※7月15日(月・祝)、8月12日(月・振休)、9月16日(月・祝)は開館。

7月16日(火)、8月13日(火)、9月17日(火)は休館。

※第4月曜日(7月22日、8月26日)はフリーマーケットとして開館。

入館料

一般1,000円/高大生700円/小中生400円

(団体20名様以上で200円割引)

※7月19日(金)から9月1日(日)の間、小中学生は入館料無料。

※9月16日(月・祝/敬老の日)は、65歳以上の方は入館料無料。

受付にて年齢のわかるものをご提示ください。



TOGURI MUSEUM OF ART

戸栗美術館

〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-11-3 TEL 03-3465-0070

<http://www.toguri-museum.or.jp/>

連携
企画

太田記念美術館 東京都渋谷区神宮前1-10-10

連携企画展『青のある暮らし—着物・器・雑貨』

2019年7月2日(火)~28日(日) 問い合わせ:03-5777-8600(ローズダイヤル)

<http://www.ukiyoe-ota-muse.jp/>

東急百貨店本店内の飲食店3店舗 東京都渋谷区道玄坂2-24-1

「青のある暮らし」コラボメニュー登場!

2019年7月2日(火)~7月31日(水) <http://www.tokyu-dept.co.jp>

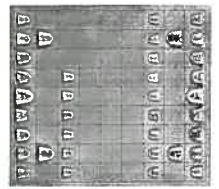
青のある暮らし 江戸を染める 伊万里焼

'Edo Blue' in Imari Ware in cooperation with the Ota Memorial Museum of Art

2019年7月2日(火) - 9月22日(日)



染付 蝸唐草文 鉄漿茶碗
伊万里
江戸時代(18世紀前半)
口径15.5cm



染付 菊根駒
伊万里
江戸時代(19世紀)
王将・高3.0cm 歩兵・高1.9cm

江戸時代には染織技術が向上し、とくに藍染めが庶民に広まります。人々は暮らしのなかで浅葱、縹、濃藍など濃淡様々な「青」を纏いました。同じく江戸時代に大きく発展した佐賀・有田の窯業に目を向けると、17世紀初めに誕生した日本初の国産磁器である伊万里焼の主力となったのは、白い素地に掛けられた透明な釉薬に柔らかにじむ青色の文様をあらわした染付。藍染めにちなんで、その呼び名がついたという染付は、時代ごとに表現に工夫を凝らし、青の趣を変化させながら発展していきました。なかでも、18世紀には需要層の拡大や食文化の発展などに伴い、染付の食器を中心に生産量が増加します。染付の伊万里焼は、江戸の生活を染める青色の一翼を担いました。

今展は浮世絵専門の太田記念美術館との連携企画。共通展覧会名を「青のある暮らし」として、江戸時代の人々の暮らしを「青」という切り口から、各館の所蔵品を通じてご紹介いたします。

展示解説

展示期間中、第2週・第4週の水曜日と土曜日に、当館学芸員による展示解説を行います。入館券をお求めの上、ご自由にご参加ください(予約不要/各回約60分/要入館券)。

第2・第4水曜 午後2時～ (7月10・24日 8月14・28日 9月11日)
第2・第4土曜 午前11時～ (7月13・27日 8月10・24日 9月14日)

フリートークデー

会期中の毎月第4月曜日は、展示室でお話ししながらご鑑賞いただけるフリートークデーとして開館いたします。通常開館日と同じく、どなたでもご来館いただけます。当日は午後2時より学芸員によるミニ展示解説も開催いたします(予約不要/各回約30分/要入館券)。

第4月曜 (7月22日 8月26日)

「青のある暮らし」特別講演会

講師: 赤木美智氏
太田記念美術館 主幹学芸員
7月8日(月) 午後2時～ (約90分)

「江戸の暮らし—季節を楽しむファッションとグルメ—」
浮世絵を通して季節の装いや食事を楽しむ江戸市民の様子をご紹介します。参加費 一般: 3,000円、アートサークル会員: 2,000円(入館料込み)。先着40名様。お電話にてお申し込みください(受付開始日時: 6月18日(火)10時～ 03-3465-0070)。

連携企画

太田記念美術館
東京都渋谷区神宮前1-10-10

連携企画展
『青のある暮らし—着物・器・雑貨—』
7月2日(火)～28日(日)

浮世絵専門の太田記念美術館が着物や食器、雑貨など、人々の身近にあった「青」の魅力について、浮世絵を通してご紹介いたします。
問い合わせ: 03-5777-8600(ハローダイヤル) <http://www.ukiyoe-ota-muse.jp/>

相互割引

※半券1枚につき1名様1回限り有効。他割引との併用不可。

本展の半券を太田記念美術館の上記展覧会にてご提示いただくと100円割引でご覧いただけます。また、上記展覧会の半券を戸栗美術館にてご提示いただくと200円割引でご覧いただけます。

東急百貨店本店
東京都渋谷区道玄坂2-24-1

飲食店3店舗にて
「青のある暮らし」
コラボメニューが登場
7月2日(火)～31日(水)

●戸栗美術館・太田記念美術館のいずれかの半券提示で下記店舗にて特典プレゼント。●対象店舗(下記、喫茶店3店舗)にて、1,000円(税込)以上ご注文のお客様に両美術館の企画展「青のある暮らし」をお得にご覧いただける割引券をプレゼント。詳細は各店舗へお問い合わせください。

3階 丸福珈琲店 (10:00～19:00 ※LO 18:30) TEL:03-3477-3627(直通)
5階 麻布茶房 (10:00～19:00 ※LO 18:30) TEL:03-3477-3424(直通)
8階 珈琲店TOP (11:00～20:00 ※LO 19:30) TEL:03-3477-3361(直通)

8階 工芸品売場(前坂晴天堂)にて
「青のある暮らし」にちなんだ
展示販売会を開催
6月27日(木)～7月31日(水)

●江戸時代の暮らしを彩った染付の青い古伊万里食器を中心とした展示販売会を開催。●期間中、7月10日(水)までは、「古伊万里を使うBLUE&WHITE」として、美術ギャラリーにおいても開催。●いずれかの美術館の半券提示で記念品(古伊万里カードカタログ)をプレゼント。※半券は、それぞれの展示の会期中のみ有効。

8階工芸品売場 TEL:03-3477-3857(直通)担当:前坂・浅野 <http://www.tokyu-dept.co.jp>
前坂晴天堂 TEL:03-3527-9595 <http://www.maesaka-seitendo.com>

とぐりの学芸員講座

やきもの鑑賞をより楽しむためのポイントを当館学芸員がご紹介する講座です。

9月2日(月) 午後2時～ 小西麻美(AM/学芸員)「見どころ再発見! 古伊万里の山水文の見方」
約90分、参加費1,000円(入館券を別途お求めください)。先着35名様。お電話にてお申し込みください(03-3465-0070)。

夏休み特別企画 やきもの展示解説 入門編

8月2日(金)～4日(日)・10日(土)～12日(月・振休)

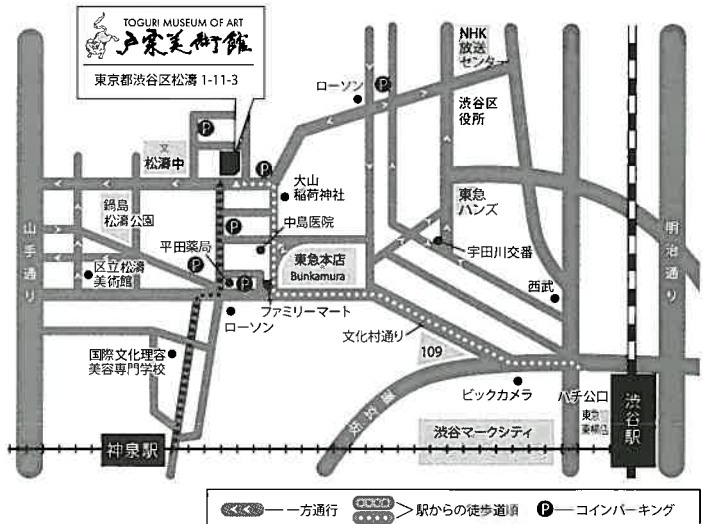
予約不要/各日午後2時～(各回約60分)/要入場券

「見どころがわからない」「専門用語が難しそう」と、敷居が高いと感じる方も多い陶磁器の世界。陶片に触れながら陶器と磁器の違いや伊万里焼の歴史などを学んだ後、「青のある暮らし—江戸を染める伊万里焼—」をご案内いたします。初心者の方も楽しめるいただける入門編の解説です。

キッズ学芸員 ～みてしらべてかんがえる!江戸を染める青い文様～

7月27日(土)/28日(日) 要予約/各日午後2時～(各回約90分)

学芸員の仕事を体験しつつ、伊万里焼の青い文様から江戸の暮らしを読み解く対話型ワークショップ。
※小学校・中・高学年程度対象(要保護者同伴)。各回定員5名。参加費:子ども1人500円(期間中、小中学生は入館料無料。保護者の方は要入館券)。
※応募期間:6月18日(火)～7月10日(水)(抽選制) 応募方法は当館ホームページをご参照ください。



次回展 案内 たのしうつくし古伊万里のかたちI
2019年10月4日(金)～12月19日(木)

交通: 渋谷駅八公口より徒歩15分/京王井の頭線 神泉駅北口より徒歩10分
※当館には駐車場・駐輪場はございません。近隣のコインパーキングをご利用ください。